

## 地震などでマイコンメーターがガスを止めた場合のガスの復帰方法

～揺れがおさまって、周囲がガスくさい場合は次のように対応してください～

- (1) ガスもれのおそれがありますので、火気（たばこ、ライターなど）は絶対に使用せず、換気扇や電灯などのスイッチにも、絶対に手を触れないでください。
- (2) 窓や戸を大きく開けて換気をし、ガス栓とメーターガス栓を閉めてください。
- (3) すぐにガス事業者へ連絡してください。（ガスの復帰はしないでください。）

1



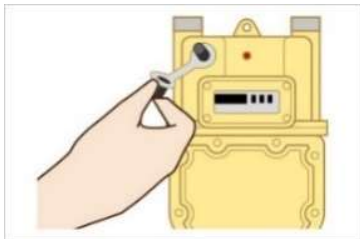
震度5相当以上の揺れがあると、ガスメーター（マイコンメーター）がガスを自動で止めますので、机やテーブルなどの下で、揺れがおさまるのを待ちます。

2



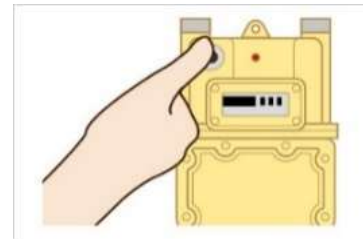
揺れがおさまって、ガスの火がつかなかったときは、マイコンメーターでガスの復帰操作をします。最初に、家にある（屋内・屋外の）すべてのガス機器を止めます。

3



マイコンメーターがガスを止めた場合は、赤い表示ランプが点滅しています。ガスメーターの復帰ボタンにキャップが付いている場合は左に回して外してください。

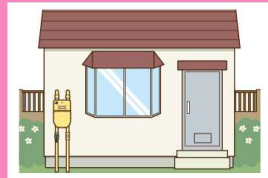
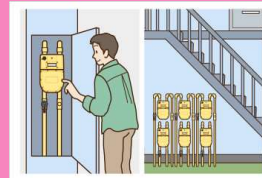
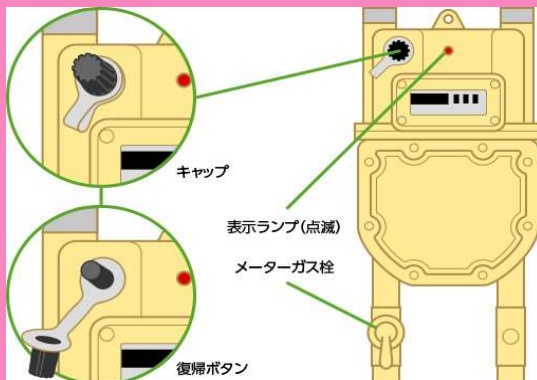
4



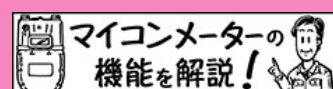
復帰ボタンを親指で奥までしっかり押し、ゆっくり手を離します。赤い表示ランプが点滅したらそのまま約3分待つて、点滅が消えていたらガスが使えます。

（使えないときはもう一度②から操作します。）

ふだんから、ご自宅のどこにガスメーター（マイコンメーター）があるか確認しておきましょう。



★マイコンメーターについて動画で知りたい方は  
YouTube動画（約4分）をご覧ください！



ガスくさいときなどに備えて、ガス事業者の緊急連絡先をメモしておきましょう

Go!ガステナブル  
ガスでサステナブルな未来へ

一般社団法人  
日本ガス協会